口絵 千葉県袖ヶ浦市吉野田の下総層群清川層より産出した陸生生物化石群

伊左治鎮司・兼子尚知・平山 廉・高桑祐司・樽 創・鶴飼宏明・加藤久佳・百原 新

千葉県袖ヶ浦市吉野田の下総層群清川層（中部更新統）に挟在する河川成堆積物より、陸生動物化石および植物化石が多量に発見された。化石群は、ナウマンゾウやニホンジカ、ヤベシガメ、ハナガメ類などの脊椎動物のほか、イシガイやマシジミ、マメタニシなどの淡水生貝類、ブナやフジ、オニグルミなどの植物から構成される。海成堆積物を主体とする下総層群において、陸生生物の化石が河川成堆積物からまとまって産出したケースはこれまでになく、当時の陸域生態系を解析するうえで、重要な情報源として注目される。

口絵Ⅰ ナウマンゾウ *Palaeoloxodon naumanni*

A, B: 右下顎第3大臼歯 (GSJ F15328-01, 咬合面観と舌側面観), C: 左大腿骨遠位部 (GSJ F15329, 前面観).
GSJ F: 産業技術総合研究所地質標本館

口絵Ⅱ ニホンジカ (A) *Cervus (Sika) nippon*, シカ属の一種 (B-D) *Cervus* sp.

A: 左角 (CBM-PV 803, 内側面観), B: 左下顎骨 (CBM-PV 801, 頬側面観), C: 右下顎骨 (CBM-PV 802, 舌側面観), D: 腰椎 (CBM-PV 806, 前面観). CBM: 千葉県立中央博物館

口絵Ⅲ ハナガメ類 *Ocadia* sp. (CBM-PV 686)

A: 頭骨 (背面観), B: 下顎 (背面観), C: 頸椎 (腹面観), D: 肩帯 (背面観, 後面観), E: 腰帯 (背面観), F: 左上腕骨 (背面観), G: 左後肢 (後面観), H: 背甲 (背面観), I: 腹甲 (腹面観).

口絵Ⅳ イヌ科 *Canidae (Vulpes?)* の右上顎第1前臼歯 (CBM-PV 810)

A: 近心面観, B: 遠心面観, C: 舌側面観, D: 頬側面観.

口絵Ⅴ 魚類の鱗 (CBM-PV 973). 外形雌型

口絵Ⅵ イシガイ *Unio douglasiae* (CBM-PS 4472). 内型雌型

口絵Ⅶ フジ *Wisteria floribunda* の葉

Isaji, S., Kaneko, N., Hirayama, R., Takakuwa, Y., Taru, H., Ugai, H., Kato, H. and Momohara, A.: Terrestrial Fossil Assemblages of the Middle Pleistocene Kiyokawa Formation, Shimosa Group in Yoshinoda, Sodegaura City, Chiba Prefecture.